

会 議 記 録

会議名称	町民懇談会（高寺地区）
開催日時	令和6年11月28日（木）19：00～20：35
開催場所	高寺コミュニティセンター
出席者	参加者：23名 町：町長、副町長、遠藤庁舎整備課長、佐藤庁舎整備班長、松本主査

<会議内容>

・町長あいさつ

説明・懇談

・説明・・・新庁舎建設候補地の比較検討について

・懇談（座長：副町長）

（町民）

役場を作る時に、立地条件として譲れないものは何か。それはアンケートで決めたものなのか。

（事務局）

まだ明確には決まっていない。資料の中で1万㎡以上の土地か現庁舎を、4つの候補地として提示した。この候補地は町が考える条件に合致している。比較表にあるように、結果として駐車場が不足する等はでてくるが、その辺りは一人ひとり考え方があると思う。そういったことも含め、色々な意見をいただきたい。

（町民）

コンサルティング的には、庁舎をつくるには町民の利便性が一番で、その次に防災の拠点となることがあると思う。それを町民のアンケートで決めるというのは、決め方を間違えると違う方向にそのままいってしまう。

（事務局）

アンケートだけで多数決により決めるという考えではない。4つの候補地をみていただき、様々な方面からの意見を出していただき、町でその意見をもとに検討し、最終的には町が責任をもってこの場所にしたいという案をつくり、再度皆様にお示しする。

(町民)

4つの案が示されたわけだが、何年か前の案とはどこが違うのか。進捗はあるのか。

(事務局)

令和5年5月にも懇談会を開催した。その時はこの4つで検討した結果、旧厚生病院を町として選びたいという町のことを説明した。候補地としては同じである。

(事務局)

追加で説明する。庁舎建設事業は平成29年より始まっており、その当時は「現庁舎跡地」「営林署周辺」「県有地」の3つであった。厚生病院は解体前であり、坂下高校は存続していたため、候補地には入っていなかった。その後、解体が済み、閉校もしたため今回候補地として挙げた。

(町民)

自分の記憶では一度決定したと受け取っていた。検討委員会を発足させて、町に答申した後に色々あり、今日の懇談会にいたっているのか。経緯を教えてください。

(事務局)

平成29年に町民の方々による新庁舎建設検討委員会が発足され、その中で候補地の比較検討をし、アンケートをとりながら、平成30年に「現庁舎周辺」ということで中間答申された。町もそれを尊重し、今の現庁舎跡地周辺ということを決め、議決もいただいた。その後、町の財政的な事情により、一度延期している。令和4年度に財政的に再開しても良いだろうという判断のもと、新庁舎建設事業を再開させた。6月には新庁舎整備にかかる請願書が町民の方より出され、議会でも採択され、休止していた間社会情勢の変化があったためもう一度現庁舎周辺も含め、再検討することとする意見書が提出された。それを受け、町としても懇談を行い、旧坂下厚生病院跡地と表明したが、まだまだ議論が足りないということでもう一度皆様のご意見をお聞きするという結論となった。現在、各地区において4ヶ所の候補地についてのご意見を伺い、今後決定する。

(町民)

中止ということではなく、とん挫したということか。その間に世の中が変わったので、もう一度検討するということか。今回と1月末頃に懇談会を開催するらしいが、半年くらいで決まるのか。着工はまだ先だろうか。

(事務局)

目指していきたいと考えている。

(町民)

懇談会は2回で終わるが、皆様のご意見を聞きながら、我々にまかせてくださいということ

か。

(事務局)

その通りである。

(町民)

先ほども言ったが、空き地がここにあるのでこの中からと選考会で選んでいるように感じる。そもそも役場を作るのは、どこがベスト、ベターなのかということを決めてから土地を選ぶという風になると思うのだが、土地ありきで行うから変になる。

学校給食センターを建設するときも、川西小学校が空いているからちょうどいいという流れで決まった。場当たりのようにそこに決めたような気がする。本来は運搬距離が短い場所に建てるのがセオリー。雰囲気決めてしまうから、改めて見ると変だなと感じる。

今回も場当たりのように、厚生病院跡地の土地を見ると広く、魅力的に見え、良いのではないかというのが大方の見方だが、そもそも役場はどこに建てたら良いのかということを決めずに、坂下高校も空いている、県有地も空いている、ではどこにしようかという流れできている。本当にいい場所はどこなのかという立地条件の譲れないものが見えないから、おかしな方に行っている気がする。

(事務局)

ごもったもな意見だと思う。

場当たりのようにという考えはなく、候補地4つは利便性や条件も異なるため、その部分について町民の方々の様々なご意見を聞こうというのが今回のスタンスである。この場所が道路的に良い、場所が主要な施設からの距離はどの位だからダメといった、個人の意見を伺うために本日は開催した。

(町民)

この4つの候補地以外についても言って良いのか。

(事務局)

もちろん大丈夫である。そのような意見もどんどんお願いしたい。

(町民)

役場を建てるのに第一の条件は、やはり町民の利便性だと思う。坂下町で一番大きな道路は、国道49号線である。町民も一番利用しており、幹線道路だと思う。県道、町道も全て国道に繋がっているため、49号線沿いに建てるのがベストだと思う。49号線沿いであれば、警察署も消防署もあり、商店、スーパー、ガソリンスタンドもある。沿線で全て用が足りる。災害発生時も、交通量が多いため、丈夫であり、国や自衛隊が真っ先に復旧する道路である。49号線沿いで、町が所有する土地があれば、どこを使おうかと進めていくのがセオリーだと思う。土地があ

るからどこがいいかとするのではなく、本当にベストな場所はどこかと先に決めてから進めないと、変な結果となる。我々も各種団体の長などをしているが、選ばれているわけではなく、順番で行っているだけである。素人なのでよく分からない。こういう時は、みんな黙っていて、勢いのある人が話していると、皆さんが良いなら良いのかなと流れてしまうこともある。町民の真の答えが出ないのではないか。コンサルティングの人を交えて、理想的な町づくりを行うには役場がどこにあるのが良いかという段階がないと、皆思いは多くあるのでぶれてしまうと思う。

(事務局)

国道49号線に関しては、幹線道路であり、新庁舎を建てる立地として良いと思っていた。現在、町で取得している土地は49号線沿いにはなく、新たに取得することが難しい空き地が多いため、今回候補地としてはあげなかった。

コンサルティングについては、今回基本計画の策定に際し、福島県建築設計協同組合と委託契約をし、今回の資料作成にも支援いただいた。専門的な話もいただきながら進めていきたいと考えている。

(町民)

理想的なのは国道沿いか。取得できればだが。

(事務局)

南幹線沿いも町中の通りも極端に狭い道路ではない。一長一短はあるが、災害時の自衛隊等の話になれば、ある程度広い道路に面しているというのは、利便性が良いと考えられる。

(町民)

公共事業であり、役場庁舎であるので10年、20年、100年後にここに建てて良かったと思われるところに建てなくてはならない。公共事業は妥協してはいけない。ここだと思ったら、そこに建てないと。せっかく見直したのに、ここかとなる。自分の家で考えれば、息子に黙って元の場所に建てて、なぜこのような場所に建てたのか。せめて場所だけは良いところに建てて欲しかったなとなるのと一緒だ。今、議論して当事者達は良かったとなっても、20年後、50年後の人たちにお金がなかったからこのような場所になってしまったのだなと思われたいようにして欲しい。

分からない事ではあるが、将来的にまた柳津町や奥会津の方と合併という話になった際、前回のように庁舎問題でとん挫しないよう、「坂下の役場は良い場所にあるな」となることを少し考えて49号線沿いにあるのがベストだと思う。

多少お金がかかっても、苦勞しても、良い所に建てるのが公共事業であり、役場である。妥協をし、おかしい場所に建てるのは将来の町民に対して申し訳ないと思う。

(町民)

今の意見に似ているが、例えば車は何台必要なのか。町の中で役場として機能させたいときに

何台必要なのかが分からなければ、ここだと何台、ここだとこの台数ですと言われても、沢山あれば良いのか、そこまでなくて良いのかの判断ができない。目標としている台数でなくて、人口と役場運営上で会議を行った際に最大何台必要となると示されないと、判断の仕方に迷ってしまう。建物についても、2階案、3階案とあるが、3階建てにしなければ間に合わないのかどうかの判断も分からない。ここならこうなるという案ではなく、ここに作りたので配置するところになります、ここには入りませんという提示の仕方ではないと、漠然としすぎており、比較の仕方が分からない。

防災拠点として活用するとして、炊き出しをする等書いてあったが、災害時に役場がそのような役割を果たす場所となるのか、各地のコミュニティセンターが実践の拠点となり、役場は司令塔となるのが分からない。司令塔とするのであれば、炊き出しをする必要はない。その辺りの考え方もよく分からない。

(事務局)

その通りだと思う。駐車台数で何台必要なのかといえば、資料にある109台を想定している。これは役場前と東駐車場の駐車台数を日々計測しており、その平均台数をもとにそれを少し超える50台を来庁者用の台数とした。それとは別に、思いやり駐車場や電気自動車が今後は必要と考えている。議員用は14台、公用車用は現在の台数で38台とし、109台としている。若干の余裕を持たせているのは、緊急時に緊急車両を入れることを想定している。それでも足りない場合は議員用や公用車用は出入りの調整が可能であるため、その辺りで対応したいと考えている。

2階建て、3階建ての案については、延床を同じとし、中に入るものも同様のものと想定している。違いが出るのは、建築面積が2階の場合が大きくなり、3階建ては小さく済むこと。コストや駐車台数にも差が出るので、参考にみてもらえろと考えた。

(町民)

そうすると資料3ページにある通り、候補地①については2階建てでも3階建てでも公用車の目標38台をクリアできないことになる。その時は別の場所に公用車を置くのだとなると、表の数字の見方が分からない。

(事務局)

候補地①の2階案で説明した通り、駐車台数で足りない部分が出てくることになる。その場合、今の消防署向かいにある総合車庫を使用することを含めての案となる。それでも許容できるのかということについては、様々なご意見をもとに判断したいと考えている。

(町民)

公用車がこれだけ必要で、こういう風に停めたいのだということは、別の人の判断では駄目ではないか。役場の人でない人が、公用車は5台で良いと決めれば5台になってしまう。

(事務局)

公用車については、候補地①の案でも14台は止められるよう優先的に配置している。緊急車両とバス合計で14台は近くに置きたいということで優先して配置した。残りの公用車は、今の総合車庫に駐車して運用するというのが、一番左の案である。

(町民)

4つの候補地が出てきており、それぞれ良いところ、悪いところがある。事業費も出ている。しかし、我々の意見は多く出る。町内からも町外からも出て、全て吸い上げていたらきりが無い。町が思う一番の候補地を教えてください、それに対しての我々の意見がどうなのかを聞いてはどうか。案でいい。そうすればここが良いですよと我々の意見も出てくるのではないかと。そういう案はまだ決まっていないのか。

(事務局)

町としては、もちろん色々な考えがある。しかし、今回のこの席は4つの候補地について、公平に皆様より意見をいただくものと考えている。次回開催の際はここだという案を持ってきたいと思うので、よろしくお願いします。

(町民)

それでは答えになっていないのではないかと。本当にいい場所というのがその時に出ることか。この4つの他に、本当はここが良いのだという案がでるのか。無理かもしれないが本当はここが良いのだというものを示すのか。

(副町長)

最終決定をし、来年1月の懇談会でお示ししたい。

(町民)

2月くらいで出るのか。

(副町長)

そのようにしたいと考えている。そのために個々に様々な意見をお聞きしたい。

(町民)

細かい事は今まで出てきた意見でいいと思う。あとはこちらからああしたい、こうしたいではなく、「この場所で考えてください」という案を持ってこられて、懇談会はその時で終わりという話だろう。2回という話だから。

(町民)

その段階だともう決まっているのだろう。色々意見を聞いて、では別の場所にしましょうとは

ならないだろう。

(町民)

今まで何回も検討し、煮詰めてきたのだと思うが、我々からするとなぜ一度決めたものをぶり返しているのだという話だ。遅くなってしまう。

(町民)

坂下町は協働のまちづくりとあって、町民が参加して行政を進めるということを行っているが、一等最初にきめたのは、検討委員会で検討し、現庁舎の場所に建てることと決めたこと。議会は町民が決めたことなので、ひっくり返すわけにはいかないだろう。議員は皆さんが良いと言うのだから良いだろうとなる。検討委員会の時は、本当にいい場所に建設しようと協議して決めたのか。2、3年経ち情勢が変わったとは言っても、それで役場の場所を変えるというのも変な話。このように大事なものを建てるにあたり、20年後、30年後にここに建てて良かったと思ってもらえる場所を選ばなければならないのに、その時の協議が足りなかったのではないか。

行政の在り方として、協働のまちづくりというのはカッコイイと思うが、きちんと機能していないように思う。

(事務局)

その当時の議事録は本日持ってきてはいないが、その当時の委員会では真摯に議論されたものと思っている。最大限議論し、決定していったと考える。

(町民)

今までの話を聞き、経過が分かった。4つの案が出たのも仕方ないかなと感じる。

4つの案の中でどこが良いのかというと、資料の最初にある、基本理念の防災拠点機能というのが一番大事だと思う。それでいうと4ページの候補地①と③は欠けている。まず①と③を消すべきだと思う。特に①は駐車場も確保できないということならば、なおさら除外すべき。特殊事情には問題点や懸念事項が書かれていたが、一番多いのは①だと思う。そのように考えると候補地①は真っ先に消して、③は次に消す。残りは②か④だと思う。

(町民)

坂下町は坂下町の利便性等があると思うが。例えば他の市町村で新しく庁舎を建てたところがあると思うが、そういったところに研修や視察等、意見は聞いているのか。

(事務局)

研修にいくつか行って見ている。

(町民)

その中で、立地条件やこういう施設を併設すれば良かった等あると思うが、そういうものを町

として参考に取り入れていくのか。

(事務局)

中身の議論は基本計画や基本設計で行っていく。それぞれの市町村、例えば会津美里町はじげんホールという大きなホールがある等、様々な良い所がある。こういうところが良いと議会の方々とも一緒に研修してきた。それぞれ採用したい機能は、事務局としても考えているが、財政も伴うものであるので、バランスを考えながら検討していく。

(町民)

今までの話で出たようなメリット、デメリットはどこにでもある。ただ、最低条件である程度建てなくてはならないということがあると思う。問題は災害で、防災拠点づくりということは何と言っても一番。これから先、どのような災害が起こるか分からない。町民全員が避難しなければならないかもしれない。そのように想定していくのであれば、敷地面積も大きく、交通量も集中しやすい、利便性が良い場所。国道49号線は混雑し、通れなくなる可能性もある。様々な面から推していくならば南幹線。大きく、アクセスもしやすい。ヘリコプターや自衛隊等様々なものは来なければならないので、住民が集合しやすい庁舎とすれば一番良いと思う。

(町民)

皆さんの意見を聞き、もっともな話だと感じた。今回、候補地は4つ挙がっているが、これ以上別の候補地が見つかるかどうかは期待できない。4つの中から個人的に選ぶとすれば①、③、④はない。せつかく厚生病院が新しくなり、違う場所に移転したので、あの土地を活用する②が良いと思う。

(町民)

意見としては、先ほどあった通りなのかなと思う。4つの案の中から選べということであれば、この資料を見ると、役場側でここにしたいのではないかというものが見える。色々な意見があるのだろうが、車の利便性も重視した中で考えて欲しい。現在地から離れられない特別な理由、弊害があるのであれば、皆さんの意見の通り、最適な場所だという優先事項を示しながら納得してもらうのがいいのかなと思う。

片門小学校も空いているのだが、現状4つの案から選べということならば、②旧厚生病院跡地である。

(町民)

利便性、町民が満足できる駐車スペースを確保するのであれば、候補地②が当てはまるのではないか。本日の懇談会は高寺地区で開催しているので、高寺地区に一番近い良い立地条件だと思っている方も多数いると思う。

土地の購入の中で、4億6千万円で購入し、残敷地を2億円で売却予定とあるが、分譲はできないのか。厚生連から購入すると思うが、分譲ではなく、一括で購入してほしいという向こう側

の意見なのか。

(町長)

もし購入ということになれば、厚生連の希望としては、一括で購入して欲しいという話であった。しかし、あの敷地全てを庁舎建設に使用するというのではなく、概ね半分強の面積を使用する。残地を余しておくではなく、一括購入した後、優良な企業等々に交渉しながら売却していきたいという考えである。

(町民)

ここに決まったとして、町で購入する優先順位のような、確約できる土地であるのか。

(町長)

それらについては、議会等でも質問されている。厚生連が旧厚生病院を解体する際、厚生連の中で解体後の土地の在り方について、検討された。新しい厚生病院を建築し、跡地を売却するという方向性で機関決定された。ではどこに売却するのとなった際に、解体を請け負ったマルト建設にお願いしたようであるが、契約書はまだ交わされていないことは確認済みである。厚生連と話をした中では、町が購入するのであれば民間が購入するより最適であり、厚生連としても町に貢献したいという返事であった。マルト建設にも確認したところ、町で購入してもらえば、自分たちも無理な話をするつもりはないという話であったため、改めて候補地として資料に挙げさせてもらったところである。

(町民)

個人的には49号線沿いの朝日建設の跡やリオンドールの場所など思いもあったが、現実的には防災面等を考えると②旧厚生病院跡地が良いのかと思う。

希望としては、四角い2階建て、3階建てというのではなく、少しは坂下町らしさを取り入れた庁舎を作って欲しい。奇抜ということではなく。最低限耐用年数等も含めた中で、用事がなくても行ける様な機能を備えたものとなって欲しい。今後は、住民票等も携帯電話でとる時代があるので、先を見越して行ってほしい。

(町民)

用地の取得の問題もあり、現状ある土地の中からというのは合理的なやり方としていいと思う。役場の窓口の利用時間は人それぞれだが、滞在時間はそれほど長くないのではと思っている。普段庁舎にいるのは職員なので、その人たちが仕事しやすいということも大事にもらいたい。町民としては、アクセスがしやすく、行政機能として問題なければいいのではと思う。町としての意見を強く出して、検討してもいいのではと感じる。

(町民)

皆さんの意見でほとんど出尽くしたと思うが、私も候補地②、④。候補地④については改修と

いうことで、機能的に来庁時に迷路のようになっていたり、職員が働きにくかったりするので、最終的には②だと思う。

(町民)

候補地②がいいと思う。先ほどもあったが、利便性を考えるとなるべく役場に行きたくないの
で、手続きのデジタル化を進めて欲しい。

(町民)

現庁舎の耐震性、老朽化を考えると、なるべく早く新しい安全な庁舎を建てるのが良いと考
えるので、特殊事情や工期を考慮して決めるのも良いのではないかな。

(町民)

どこに庁舎を建てるのかは別にして、基本理念の中に便利で分かりやすい庁舎機能、効率的で
利用しやすい行政機能とある。今の庁舎に入っている行政機関の他に、中央公民館や健康管理セ
ンター等があるが、これから建て替えなければならない所もあると思う。そういうものをバラバ
ラにされると使いにくい。そういう機能の中に入れての方が使いやすいのではないかな。

資料中、売却という言葉がすごく出てくるが、今のご時世そんなに簡単に売却できるのか。

(副町長)

確かに売却については厳しい部分がある。町としては遊休地をなるべく早く処分する考えで、
スリム化を図っている。直近で売却したのは、中岩田団地である。若者用として宅地分譲した。
遊休地については、早急に売却し、スリム化するよう進めていく。

(町民)

あまりお金がないという風に言わないほうが良い。

坂下に家を建てたい人は結構いる。柳津、三島、金山、西会津、山都、高郷の方が実家を離れ
て家を建てるのであれば、坂下が良いということである。「でも坂下はお金がないしな」と言われ
ないよう、「坂下はこれから伸びる」と思われるような施策をすれば、土地は売れ、移住者は増え
ると思う。都会の人を移住させるより、近場の自治体の団塊の世代の方が限界なので出てきたい
という方がいるので、そのような人たちのために土地を分譲すれば、人は来ると思う。

(町長)

まったくその通りだと思う。「お金がない」という言葉は、自分が町長に就任した際、課長や職
員に禁句とすることを約束した。前まではよく聞いていたが、最近は聞かなくなったと業者や区
長方から話があるので、職員も約束を守っているのだなと思っている。

細かい数字は別だが、役場庁舎の積み立ても10億円程ある。財政調整基金という、何かあつ
た際、例えば災害発生時に国からの支援がまだない時に自分たちの予算で賄えるようにするた
めの基金も、以前は2千万円であったものを8億円以上とした。県からも指摘が減り、最近頑張っ

ていると言われるまでに財政も回復している。だからと言って、これで良いということではなく、これからも無駄なものには支出しない、必要なものは行っていくという姿勢で取り組んでいく。区長方からの要望も、毎年答えるようにしており、直近3年では2億円以上支出している。

(町民)

新聞に住みたい町第1位と載っていた。町長はじめ、皆さんが頑張っている証だと思う。ふるさと納税が減ったようであるが、どうしてか。

(町長)

色々な捉え方をしている人もいるようだが、我々も良いことは良いこととして捉えたいと思う。ふるさと納税は、坂下町を愛してくれる人がいてこそそのふるさと納税だと思っている。皆様方にも返礼品をご協力いただいているが、返礼品の数は県内で一番多く出している。その影響もあってか、去年は5億1千5百万円のふるさと納税があった。去年は9月に総務省がふるさと納税の在り方を変えるような発表をしたため、駆け込みで9月に1億9千4百万円ほど寄付があった。その反動で10月以降は下がった経過はあるが、5億1千5百万円集まった。令和6年度については、毎月集計を見ているが前年比が平均で概ね120パーセントほどである。ならしても昨年並みの5億円ほどかとみている。12月が一番多いので、その動向を注視している。坂下町を応援したいという方がこれだけいることはありがたいこと。せっかくの機会なので、この場で報告させていただく。